

# 貧困研究会

## 第27回定例研究会 の お し ら せ

### 〈自立支援〉の社会保障を問う

「貧困研究会」（日本学術会議協力学術研究団体）は、さまざまな領域における貧困に関する調査・研究を行い、その成果を公開するとともに、国内外の研究者相互の交流と協力の促進を行うことを目的として、2007年12月に設立した学会です。

代 表 布川 日佐史（法政大学）

副代表 五石 敬路（大阪市立大学）

第27回定例研究会では、2017年3月に単著『〈自立支援〉の社会保障を問う：生活保護・最低賃金・ワーキングプア』を出版された桜井啓太さんをお呼びして、その内容についてご報告いただきます。

桜井さんは、地方自治体の職員として働いていた当時から、主に生活保護の現場に即した調査・研究を精力的に行い、数々の論文を発表してきました。本書はその集大成とも言えるものであり、「〈自立〉支援」の実践が、実際に支援される人びとや現場に何をもたらししているのかを明らかにしています。「自立支援」という理念が社会福祉に及ぼした影響とは何か、現場実践における課題も含めて議論できればと思います。皆さんの参加をお待ちしています。

日 時 2017年8月19日(土)

13:30~16:30 (受付開始13:00~)

報 告 者 桜井 啓太さん (名古屋市立大学)

会 場 日本大学経済学部  
7号館9階 7092教室  
(JR水道橋駅から徒歩約2分)

※非会員の方も参加できます。  
参加費無料  
事前の参加連絡は不要です。



貧困研究会

E-mail: [admin@hinkonken.org](mailto:admin@hinkonken.org) HP: <http://hinkonken.org/>